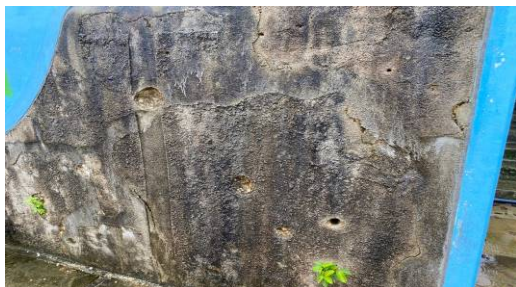


## 復帰50年！ 5.15沖縄平和研修その1

5月13日～16日にかけて、本部青年部で沖縄平和研修を開催しました。今年は沖縄が本土に復帰して50年の節目です。本来は「5.15沖縄平和行進」の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による参加自粛要請があり、「5.15沖縄平和研修」に変更し、開催しました。

### ○嘉数(かかず)高台公園

宜野湾市にある嘉数高台公園は、かつて沖縄戦の中でも最大級といわれる戦闘が行なわれました。民家の壁に残された弾痕など、激しい戦闘を物語る遺物が残されています。また、高台の展望台からは“**世界一危険な米軍基地**”と言われる、**普天間基地**が見渡せます。基地のすぐ横は市街地であり、住民は今も騒音と危険にさらされています。普天間基地の周囲を車で移動し、その大きさを感じるとともに、米軍ヘリコプターの部品落下や墜落現場を見ることで、本土復帰から50年経った今も、残された米軍基地や、日米地位協定に悩まされる住民の苦悩が感じられました。



壁に残る弾痕



市街地のすぐそばにある普天間基地

### ○ひめゆりの塔

沖縄戦で亡くなった“**ひめゆり学徒隊**”のための慰霊碑です。隣にはひめゆり平和祈念資料館があり、沖縄戦以前のひめゆりの生徒たちの学校生活の紹介、沖縄戦で陸軍病院に動員された生徒たちの命懸けの活動、そして、いかに凄惨な最期を迎えたのかを、ありのまま伝えています。生存者の証言、犠牲になった生徒たちの顔写真の展示を見ると、戦争の非惨さを感じました。



ひめゆりの塔



JR貨物労組青年部 参加者で黙祷